

令和7年度 第1回 浜松中部学園運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月13日（火） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 浜松中部学園 会議室
- 3 出席委員 村井 秀行、桐井 晶、鈴木 英雄、櫻井 康人、広瀬 恵子
馬淵 吉晴、富田 昌和、鳥居 浩幸、森川 誉進、三ツ井 りか
鈴木 康子
- 4 欠席委員 三浦 一哲
- 5 学 校 岡本 雅康（校長）、星宮 ちさと（教頭）、杉山 貴和（教頭）
影山 直巳（主幹教諭）、井上 佐矢子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 井上 佐矢子
- 8 会長の選出及び副会長の指名
司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、村井委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選出された村井委員から、桐井委員を副会長に指名する旨の報告があった。
- 9 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、桐井委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
学校運営基本方針について
 - ・ グランドデザイン
 - ・ 経営構想夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
令和7年度自己目標の設定について
- 11 会議記録
司会から、委員総数12人のうち11人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ あいさつ運動をする際に、PTA のビブスを着ているとあいさつしてくれるが、着ていないと反応がない。一年後、着なくてもあいさつしてくれるようになった。あいさつ運動などで楽しい取り組みができるとよい。マスコットキャラクターを被ってあいさつ運動をしてみたらどうか。楽しさがあるとよいのでは。

- ・こどもが一人一人違うので、あいさつの様子、背景が異なる。家庭環境なども含めていろいろとある。基本的に一人一人を見ていきながら取り組むことがよいのではないかと思う。
- ・縦割り清掃でのおしゃべりは、コミュニケーションが取れている証拠では？
- ・掃除の時間はコミュニケーションではなく黙動を目指したい。「全年友好会」では1～9年生で縦割り遊びの時間を設定している。ほのぼのとした雰囲気があり、一貫校のよさがある。「学園ピアノ」の取り組みでは、小学生の発表を中学生も聞きにきている。小中学生が安心して生活できている証拠で、友達の取り組みを褒めたたええる雰囲気がある。(岡本校長)
- ・学校教育目標、どんな小さなことでもよいから目標をもつことを続けてほしい。
あいさつ問題は色々な背景があるかもしれないが、だんだん声が小さくなってきている。知らない人にはあいさつをしない風潮ではあるが、何とかしたい。

掃除…自分の学ぶ場所は自分で掃除する愛する気持ちを大切にしてほしい。将来のためになる。今年度のグランドデザインを大切に指導してほしい。学校運営協議会の委員として提案したり、指導したりして応援してほしい。

(2)夢育やらまいか事業 CS 加算分に対する意見書について

議長の指示により、星宮教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業CS 加算分に対する意見書について説明があった。

(3)令和7年度自己目標の設定について

議長の指示により、杉山教頭から、別紙資料に基づき令和7年度自己目標の設定について説明があった。

その他報告事項等

- ・今年度の行事の確認(影山主幹教諭)
- ・いじめ防止のための基本方針について(仁尾教諭)
- ・部活動の地域移行について(星宮教頭)

司会から、次回の会議は、11月ぐらいで考えているが、詳細が決まり次第連絡する旨の報告があった。